令和８年度第３回国分寺市行政改革推進委員会
次第

令和８年８月 26 日　19 時～

市役所 401 会議室・オンライン

１　協議事項

・令和８年度国分寺市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第３期）マネジメントシートについて

・答申について

２　その他

配布資料

・令和８年度_まち・ひと・しごと創生総合戦略施策マネジメントシート（令和７年度評価）※配布済み

・令和８年度施策マネジメントシート等に係る意見について（答申）

国分寺市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第3期） マネジメントシート

基本目標1	「安心して産み育てたい」をかなえ、子どもも大人もいきいき暮らせるまちを実現する

国分寺市では令和７（2025）年３月に「国分寺市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第３期）」（以下「第３期市総合戦略」といいます。）を策定し、定住化促進、雇用創出、結婚・出産・子育て支援、安心な暮らしなどの観点から取組を進めてきました。『第３期市総合戦略』では、国の総合戦略等を勘案し、三つの基本目標を設定しており、基本目標ごとにマネジメントシートを作成しています。

目標達成指標

指標名	この地域で子育てをしたいと思う親の割合	年度	R7	R8	R9	R10
		目標	95%	95.6%	95.8%	96.0%
		実績				
	【該当する施策№／施策名】 1／切れ目のない子育て支援	達成率・評価				— —
指	必要[illegible]サービスを利用できていると感じ	年度	[illegible]	R8	R9	R10
		目標	[illegible]	89.0%	90.0%	91.0%

【目標達成指標】
目標達成指標は、『国分寺市ビジョン前期実行計画』（以下「前期実行計画」といいます。）における各施策のまちづくりの指標から選択し、設定しています。

「目標」、「実績」、「達成率」の考え方は、「国分寺市ビジョン前期実行計画　施策マネジメントシート」と同様です。
評価は、達成率100%以上は「A（達成）」、達成率80%以上100%未満は「B（おおむね達成）」、達成率80%未満は「C（未達成）」の区分に分類しています。

具体的な取組と重要業績評価指標（KPI）

施策№	施策名	取組方針	重要業績評価指標（KPI）					
1	切れ目のない子育て支援	切れ目のない妊娠・出産・育児支援体制の充実	指標名	ゆりかご・こくぶんじ面接実施率	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	99.2%	99.5%	99.8%	100.0%
					実績				
					達成率・評価				
		[illegible]教育の充実	指		年度	[illegible]	R8	R9	R10
							58.0%	59.0%	60.0%

【具体的な取組】
具体的な取組は、『前期実行計画』に位置付けた施策・事業のうち、『第３期市総合戦略』の各基本目標の達成に寄与する取組を各分野より横断的に選定しています。

【重要業績評価指標（ＫＰＩ）】
重要業績評価指標（ＫＰＩ）は、『前期実行計画』から選定した「目指す姿実現のための中心事業」の数値目標を設定しています。
「目標」、「実績」、「達成率」、「評価」は、上記の数値目標と同様の考え方です。

凡[illegible]以上100%未満、C（未達成）＝達成率80%未満

基本目標に対する総合評価

進捗している数値目標・KPIの割合※	全体割合
	14 ／ 14 100 %

地方創生への効果

1	地方創生に非常に効果的であった	〔進捗している指標の割合：9割を超える〕 例：全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合
2	地方創生に相当程度効果があった	〔進捗している指標の割合：7割を超え9割以下〕 例：一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合
3	地方創生に効果があった	〔進[illegible]る指標の割合：5割を超え7割以下〕 例：KPI達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合
4	地方創生に対して効果がなかった	〔進捗している[illegible]、個別KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言い難いような場合

【基本目標に対する総合評価】
Ａ・Ｂ・Ｃの評価が判定されている数値目標・ＫＰＩのうち、Ａ又はＢのものの割合を示しています。
なお、令和７年度の達成率が測れない数値目標・ＫＰＩは、割合の計算から除外しています。

【地方創生への効果】
基本目標に対する総合評価の「進捗している数値目標・ＫＰＩの割合」に応じて、機械的に地方創生への効果を判定しています。

行政改革推進委員会からの意見

総合ビジョン等推進本部からの意見

国分寺市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第3期） マネジメントシート

基本目標1	「安心して産み育てたい」をかなえ、子どもも大人もいきいき暮らせるまちを実現する

目標達成指標

指標名	この地域で子育てをしたいと思う親の割合	年度	R7	R8	R9	R10
		目標	95.4%	95.6%	95.8%	96.0%
		実績	95.9%			
	【該当する施策No.／施策名】 1／切れ目のない子育て支援	達成率・評価	100.5% A			
指標名	必要な子育て支援サービスを利用できていると感じる保護者の割合	年度	R7	R8	R9	R10
		目標	88.0%	89.0%	90.0%	91.0%
		実績	74.3%			
	【該当する施策No.／施策名】 2／子育て支援サービス	達成率・評価	84.4% B			

具体的な取組と重要業績評価指標（KPI）

施策No.	施策名	取組方針	重要業績評価指標（KPI）						
1	切れ目のない子育て支援	切れ目のない妊娠・出産・育児支援体制の充実	指標名	ゆりかご・こくぶんじ面接実施率	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	99.2%	99.5%	99.8%	100.0%
					実績	99.5%			
					達成率・評価	100.3% A			
		母子健康教育の充実と地域での仲間づくりの促進	指標名	両親学級の受講率	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	57.0%	58.0%	59.0%	60.0%
					実績	66.5%			
					達成率・評価	116.7% A			
		母子保健と児童福祉の一体的な支援体制の構築	指標名	合同ケース会議実施回数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	24回	24回	24回	24回
					実績	25回			
					達成率・評価	104.2% A			
		地域の相談支援体制の構築	指標名	地域子育て相談機関数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	0か所	0か所	3か所	3か所
					実績	0か所			
					達成率・評価	— —	— —		
2	子育て支援サービス	子育て支援サービスの情報提供及び利用支援の推進	指標名	利用者支援事業の年間相談・支援件数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	1,790件	1,820件	1,830件	1,860件
					実績	1820件			
					達成率・評価	101.7% A			
		多様なニーズに対応した地域の子育て支援サービスの充実	指標名	実施施設数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	8施設	8施設	10施設	10施設
					実績	7施設			
					達成率・評価	87.5% B			
		子どもの発達に関する支援の充実	指標名	訪問支援回数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	182回	254回	266回	278回
					実績	261回			
					達成率・評価	143.4% A			
		子どもの居場所づくりの推進	指標名	児童館及びプレイステーションの年間利用者数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	197,976人	197,995人	198,014人	198,033人
					実績	201106人			
					達成率・評価	101.6% A			
3	子育て環境整備	保育サービスの充実による待機児童対策の推進	指標名	認可保育所定員数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	3,618人	3,658人	3,658人	3,658人
					実績	3,593人			
					達成率・評価	99.3% B			
		幼児教育・保育の人材育成と運営支援の充実	指標名	基幹型保育所システム事業の有効度	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	97.0%	98.0%	99.0%	100.0%
					実績	97.9%			
					達成率・評価	100.9% A			

凡例：A（達成）＝達成率100％以上、B（おおむね達成）＝達成率80％以上100％未満、C（未達成）＝達成率80％未満

施策No.	施策名	取組方針	重要業績評価指標（KPI）						
3	子育て環境整備	学童保育所の狭あい状況の解消と保育環境の充実	指標名	学童保育所（公設・民設）の施設数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	36施設	39施設	43施設	45施設
					実績	36施設			
					達成率・評価	100.0% A			
		学童保育の質の維持・向上・均一化に向けた職員研修の実施	指標名	研修参加者数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	230人	270人	310人	350人
					実績	230人			
					達成率・評価	100.0% A			
13	人権・ジェンダー・平和	性別に関わりなく誰もが自分らしく生きられる社会の実現	指標名	意識啓発イベント実施回数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	5回	5回	5回	5回
					実績	6回			
					達成率・評価	120.0% A			

基本目標に対する総合評価

進捗している数値目標・KPIの割合※	全体割合		
	14 ／ 14	100.0	%

※進捗している数値目標・KPI＝達成率A又はBのもの

地方創生への効果

1	地方創生に非常に効果的であった	〔進捗している指標の割合：9割を超える〕 例：全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合
2	地方創生に相当程度効果があった	〔進捗している指標の割合：7割を超え9割以下〕 例：一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合
3	地方創生に効果があった	〔進捗している指標の割合：5割を超え7割以下〕 例：KPI達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合
4	地方創生に対して効果がなかった	〔進捗している指標の割合：5割以下〕 例：KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言い難いような場合

行政改革推進委員会からの意見

「安心して産み育てたい」を実現し、子どもも大人もいきいきと暮らせる地域社会の構築を目指した各種施策が着実に進められ、その結果として進捗状況を示す数値目標およびKPIの達成率が100.0％に到達した点については、地方創生に非常に効果的であると評価できる。一方で、B評価となった未就園児の定期預かり事業の「実施施設数」や、「認可保育所定員数」については、更なる改善の余地があると考えられる。特に、子育て支援の充実に向けては、多様化するニーズを的確に把握することが不可欠であり、地域特性や利用者層（年代、保護者の属性等）を踏まえた詳細な分析が求められる。これにより、サービスの質的向上や更なる充実が期待される。

総合ビジョン等推進本部からの意見

国分寺市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第3期） マネジメントシート

基本目標2	まちへの愛着や誇りを醸成し、新たな人の流れを呼び込む

数値目標

指標名	国分寺のまちに愛着や誇りを持っている人の割合	年度	R7	R8	R9	R10
		目標	82.0%	83.0%	84.0%	85.0%
		実績	82.5%			
	【該当する施策No.／施策名】 9／シティプロモーション	達成率・評価	100.6% A			
指標名	過去1年間に地域活動に参加したことがある市民の割合	年度	R7	R8	R9	R10
		目標	30.0%	32.0%	34.0%	36.0%
		実績	26.5%			
	【該当する施策No.／施策名】 10／地域連携	達成率・評価	88.3% B			

具体的な取組と重要業績評価指標（KPI）

施策No.	施策名	取組方針	重要業績評価指標（KPI）					
4	学校教育	国分寺学の推進	指標名	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う児童・生徒の割合	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	児童78.0% 生徒64.0%	児童79.0% 生徒66.0%	児童80.5% 生徒68.0%	児童82.0% 生徒70.0%
					実績	児童79.2% 生徒73.1%			
					達成率・評価	児童101.5% 生徒114.2% A			
		質の高い学校給食の充実と食育の推進	指標名	食育活動の回数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	小学校235回 中学校80回	小学校240回 中学校83回	小学校245回 中学校84回	小学校250回 中学校85回
					実績	小学校231回 中学校76回			
					達成率・評価	小学校98.3% 中学校95.0% B			
6	歴史	文化財普及の推進とボランティア活動の支援	指標名	史跡ガイドの活動人数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	529人	556人	583人	610人
					実績	586人			
					達成率・評価	110.8% A			
		地域を核としつつ広い視野による市史編さん事業の推進	指標名	市史編さん事業の市民協力員数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	21人	21人	22人	22人
					実績	21人			
					達成率・評価	100.0% A			
7	文化芸術・スポーツ	文化芸術に触れる環境の整備	指標名	主催事業参加者数・入場者数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	1,500人	1,600人	1,700人	1,800人
					実績	2,676人			
					達成率・評価	178.4% A			
		文化芸術活動を通じた地域社会のつながりの促進	指標名	市民文化祭参加者数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	1,900人	1,950人	2,000人	2,050人
					実績	2,092人			
					達成率・評価	110.1% A			
8	社会教育	学校、地域との連携の推進	指標名	地域連携・地域展開された部活動の種目の割合	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	72.5%	82.0%	91.5%	100% （17種目/17種目）
					実績	76.5%			
					達成率・評価	105.5% A			
9	シティプロモーション	魅力の磨き上げと創出	指標名	「国分寺×宇宙」Xのフォロワー数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	850フォロワー	900フォロワー	950フォロワー	1,000フォロワー
					実績	1,010フォロワー			
					達成率・評価	118.8% A			
		戦略的なシティプロモーションの推進	指標名	まち歩き動画の再生回数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	—	10,000回	15,000回	20,000回
					実績	—			
					達成率・評価	— —			
		公民連携による国分寺のファンづくり	指標名	イベント参加者数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	1,000人	1,200人	1,400人	1,500人
					実績	1,362人			
					達成率・評価	136.2% A			

凡例：A（達成）＝達成率100%以上、B（おおむね達成）＝達成率80%以上100%未満、C（未達成）＝達成率80%未満

施策No.	施策名	取組方針	重要業績評価指標（KPI）					
10	地域連携	地域活動の活性化	指標名	自治会・町内会等活動参加率	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	22.0%	24.0%	26.0%	28.0%
					実績	17.9%			
					達成率・評価	81.4% B			
			指標名	こくぶんじ市民活動センター登録団体数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	95団体	100団体	105団体	110団体
					実績	102団体			
					達成率・評価	107.4% A			
		地域のつながりの場の創出・支援	指標名	開催・支援イベント数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	15件	16件	17件	18件
					実績	15件			
					達成率・評価	100.0% A			
11	商工振興・創業	創業支援の充実	指標名	創業塾や創業セミナーなどの参加者数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	200人	205人	210人	220人
					実績	297人			
					達成率・評価	148.5% A			
		多様なニーズに沿った就労支援の実施	指標名	セミナー・面接相談会等の参加者数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	1,180人	1,280人	1,380人	1480人
					実績	1,543人			
					達成率・評価	130.8% A			
12	農業振興	都市農業の担い手養成の取組	指標名	援農ボランティア活動者数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	90人	91人	92人	93人
					実績	87人			
					達成率・評価	96.7% B			
20	市街地整備	まちづくりに関わる人材の育成	指標名	まちづくり活動の実施者数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	25人	30人	35人	40人
					実績	27人			
					達成率・評価	108.0% A			

基本目標に対する総合評価

	全体割合		
進捗している数値目標・KPIの割合※	18 ／ 18	100.0	%

※進捗している数値目標・KPI＝達成率A又はBのもの

地方創生への効果

1	地方創生に非常に効果的であった	【進捗している指標の割合：9割を超える】 例：全ての KPI が目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合
2	地方創生に相当程度効果があった	【進捗している指標の割合：7割を超え9割以下】 例：一部の KPI が目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合
3	地方創生に効果があった	【進捗している指標の割合：5割を超え7割以下】 例：KPI達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合
4	地方創生に対して効果がなかった	【進捗している指標の割合：5割以下】 例：KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言い難いような場合

行政改革推進委員会からの意見

各施策の取組を着実に推進した結果、進捗している数値目標およびKPIの割合が100.0%を達成したことは、基本目標である「まちへの愛着や誇りを醸成し、新たな人の流れを呼び込む」の実現に向けた施策展開が、総体的には機能しており、地方創生に非常に効果的であったと評価できる。一方で、「食育活動の回数」、「自治会・町内会等活動参加率」、「援農ボランティア活動者数」がB評価にとどまっている点は課題である。背景には、自治会・町内会の高齢化や都市農業の担い手不足といった構造的要因が認められる。今後は、学齢期の子どもを含む多世代の地域参加を促進し、食育活動をはじめとした地域交流や農業体験等を通じて地域との接点を広げることで、まちへの愛着や誇りの醸成と地域を支える人材確保につなげる視点から、目標達成に向けて取組を一層強化されたい。

総合ビジョン等推進本部からの意見

国分寺市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第3期） マネジメントシート

基本目標3	社会環境の変化に適応し、安心して暮らせるまちをつくる

数値目標

指標名	市街地整備の推進に対する満足度	年度	R7	R8	R9	R10
		目標	39.7%	40.7%	41.7%	42.7%
		実績	43.5%			
	【該当する施策No.／施策名】 20／市街地整備	達成率・評価	109.6% A			
指標名	災害対策用備蓄物資の平均充足率	年度	R7	R8	R9	R10
		目標	71.0%	77.0%	81.0%	85.0%
		実績	84.0%			
	【該当する施策No.／施策名】 25／防災	達成率・評価	118.3% A			

具体的な取組と重要業績評価指標（KPI）

施策No.	施策名	取組方針		重要業績評価指標（KPI）					
20	市街地整備	都市計画マスタープランの見直し	指標名	都市計画マスタープランの策定状況	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	情報収集・事例研究	改定方針・周知	計画素案の作成	計画策定・周知
					実績	改訂作業の方向性検討			
					達成率・評価	90.0% B			
21	道路整備・交通安全	安全・快適な道路ネットワークの確立	指標名	都市計画道路の整備	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	用地取得	用地取得・道路工事	道路工事	整備完了
					実績	用地取得			
					達成率・評価	89.9% B			
		交通安全意識の向上	指標名	交通安全教室等のイベント及び交通安全情報周知の実施回数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	36回	37回	38回	39回
					実績	51回			
					達成率・評価	141.7% A			
25	防災	自助力強化のための啓発及び支援	指標名	耐震診断件数及び耐震改修工事・除却件数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	耐震診断1,155件 改修・除却525件	耐震診断1,220件 改修・除却570件	耐震診断1,285件 改修・除却615件	耐震診断1,350件 改修・除却660件
					実績	耐震診断1,207件 改修・除却553件			
					達成率・評価	耐震診断104.5% 改修・除却105.3% A			
		共助力強化による地域防災力の向上	指標名	市民防災推進委員認定者数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	1,400人	1,428人	1,456人	1485人
					実績	1,397人			
					達成率・評価	99.8% B			
		応急体制の強化・避難所環境の向上	指標名	携帯トイレの備蓄数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	169,800枚	217,100枚	260,300枚	304300枚
					実績	319,100枚			
					達成率・評価	187.9% A			
		防災DXの推進	指標名	屋外拡声子局の更新数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	1か所	1か所	39か所	40か所
					実績	1か所			
					達成率・評価	100.0% A			
26	くらしの安全（防犯・消費生活）	市民の防犯意識向上と地域防犯活動の支援	指標名	防犯まちづくり委員認定者数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	275人	299人	323人	356人
					実績	263人			
					達成率・評価	95.6% B			
		ネットワークによる犯罪予防と安全・安心の環境整備	指標名	街頭防犯カメラ設置台数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	44台	46台	48台	50台
					実績	48台			
					達成率・評価	109.1% A			
		消費者被害防止に向けた周知啓発と消費者見守りネットワークの推進	指標名	消費者見守りネットワーク協議会の開催回数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	3回	3回	3回	3回
					実績	3回			
					達成率・評価	100.0% A			

凡例：A（達成）＝達成率100%以上、B（おおむね達成）＝達成率80%以上100%未満、C（未達成）＝達成率80%未満

施策No.	施策名	取組方針	重要業績評価指標（KPI）					
26	くらしの安全（防犯・消費生活）	消費生活相談体制の強化	指標名	消費生活相談件数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	845件	850件	855件	860件
					実績	1,107件			
					達成率・評価	131.0% A			
28	脱炭素	脱炭素ムーブメントの創出	指標名	連携・協働による取組数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	5事業	6事業	7事業	8事業
					実績	10事業			
					達成率・評価	200.0% A			
		建物・設備機器の省エネ化と再生可能エネルギー導入の促進	指標名	助成金を交付した太陽光発電機器の発電容量	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	4,613kW	5,113kW	5,613kW	6113kW
					実績	5,455.5kW			
					達成率・評価	118.3% A			
29	公共施設マネジメント	公共施設の長寿命化	指標名	個別施設計画に基づく修繕・改修着手件数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	7件	11件	13件	17件
					実績	2件			
					達成率・評価	28.6% C			
		学校教育施設の計画的な修繕・更新	指標名	大規模改造工事等の着手件数	年度	R7	R8	R9	R10
					目標	7件	9件	13件	14件
					実績	7件			
					達成率・評価	100.0% A			

基本目標に対する総合評価

進捗している数値目標・KPIの割合※	全体割合		
	16 ／ 17	94.1	%

※進捗している数値目標・KPI＝達成率A又はBのもの

地方創生への効果

1	地方創生に非常に効果的であった	〔進捗している指標の割合：9割を超える〕 例：全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合
2	地方創生に相当程度効果があった	〔進捗している指標の割合：7割を超え9割以下〕 例：一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合
3	地方創生に効果があった	〔進捗している指標の割合：5割を超え7割以下〕 例：KPI達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合
4	地方創生に対して効果がなかった	〔進捗している指標の割合：5割以下〕 例：KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言い難いような場合

行政改革推進委員会からの意見

進捗している数値目標およびKPIの割合が88.2%となったことは、基本目標である「社会環境の変化に適応し、安心して暮らせるまちをつくる」に向けた施策が、地方創生の観点から相当程度の効果を上げていることを示すものであり、一定の評価に値する。本目標は、生活基盤を支えるインフラ環境の整備を中核とするものであり、人口構造の変化、物価高騰、地域課題の複雑化といった社会環境の変容に対し、機動的かつ計画的に対応することが求められる。特に、C評価となった「公共施設の長寿命化」については、更新需要の集中や財政負担の増大が想定される中、自治体経営上の重要課題として位置付ける必要がある。今後は、施設の個別最適にとどまらず、中長期的な財政見通しと利用需要を踏まえた戦略的な公共施設マネジメントを推進されたい。加えて、人口動態、地域特性、人流、防災、防犯、都市機能の適正配置等を多角的に分析し、将来の国分寺市を見据えた実効性ある都市計画を着実に進めることが望まれる。

総合ビジョン等推進本部からの意見

答申第１号

令和８年８月26日

国分寺市長

丸　山　哲　平　様

国分寺市行政改革推進委員会

委員長　細　野　助　博

令和８年度施策マネジメントシート等に係る意見について（答申）

令和８年８月17日付け諮問第１号の標記の件について、当委員会においては、人口減少の進行や少子高齢化に伴う担い手不足、公共施設の老朽化や財政需要の増大、デジタル技術の進展、多様化・複雑化する市民ニーズなど、社会環境の変化を踏まえ、市民生活に密着した施策の実効性や持続可能性、多様な主体との連携及び分野横断的な視点を意識しつつ、多角的に議論を行いました。

また、担い手不足が深刻化する中で、地域活動や福祉サービスを支える市民、ボランティア、専門人材及び行政運営を支える職員の育成・確保の重要性を改めて認識するとともに、施策の効果を市民に広く伝え、理解と参加を促すための広報の強化についても議論を重ねました。

そして、国分寺市が将来にわたり安全・安心で暮らしやすく、市内外の方々から選ばれる魅力あるまちであり続けるよう、持続可能で質の高い市政運営とまちづくりの推進に期待し、本委員会としての意見を取りまとめましたので、別紙のとおり答申します。